

チャノキイロアザミウマ情報第4号

平成28年8月1日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

1 発生の状況

カンキツほ場（蒲郡市、南知多町）に設置した黄色粘着トラップによるチャノキイロアザミウマの誘殺数は、7月中旬に第3世代成虫の発生ピークを迎えました。誘殺数は、蒲郡市ではやや多く、南知多町では平年並の状況です（図）。

7月下旬に行ったほ場周囲における本種の生息数調査（カンキツ24ほ場のイヌマキ（防風垣）10新梢の払い落とし虫数）では、5.2頭（平年4.2頭）で、平年並の発生量です。

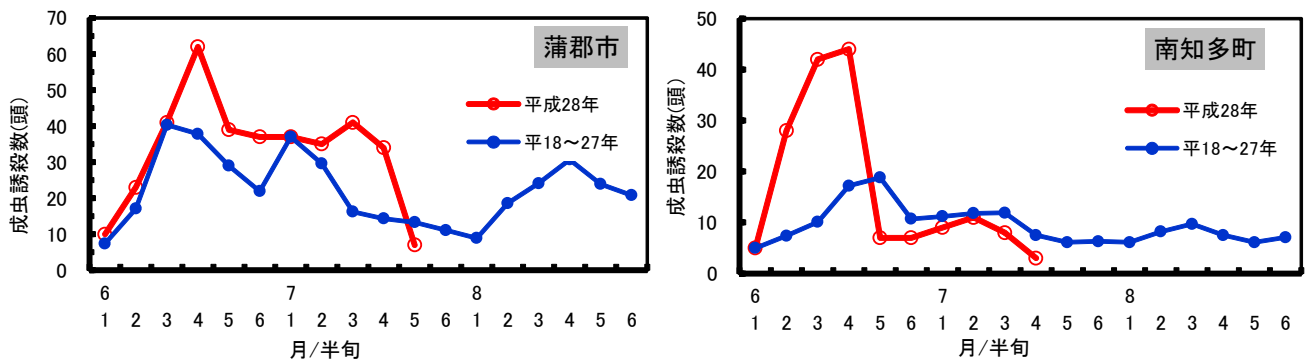


図 黄色粘着トラップによるチャノキイロアザミウマ成虫誘殺状況

2 発生ピーク日の予測と防除

第5世代成虫の発生ピーク予測日は、前年より2日から5日早く、8月5日から16日です（表1）。カンキツでは、この時期に加害されると果頂部に被害が出ます。成虫の発生ピーク時が防除適期ですので、発生の多いほ場では表2を参考に防除しましょう。

表1 チャノキイロアザミウマ成虫の発生ピーク予測日

	愛西	大府	南知多	名古屋	豊田	岡崎	蒲郡	豊橋	伊良湖	新城
第4世代	7/24	7/19	7/25	7/18	7/24	7/25	7/23	7/24	7/23	7/29
第5世代	8/10	8/7	8/12	8/5	8/11	8/12	8/10	8/11	8/10	8/16
(前年)	8/14	8/11	8/15	8/9	8/13	8/15	8/14	8/15	8/15	8/20
前年差	4日早	4日早	3日早	4日早	2日早	3日早	4日早	4日早	5日早	4日早
第6世代	8/28	8/24	8/30	8/22	8/29	8/30	8/28	8/30	8/28	9/3

各地のアメダス日平均気温から7月31日までは実測値を、それ以降は平年値（大府、豊橋は前年値）を用いて計算。前年の第5世代は、前年気温の実測値を用いて計算。

表2 チャノキイロアザミウマの主な防除薬剤

作物	薬剤名
カキ	コルト顆粒水和剤
	ダントツ水溶剤
	ディアナWDG
カンキツ	アドマイヤー顆粒水和剤
	コテツフロアブル
	スタークル/アルバリン顆粒水溶剤

農薬の散布に当たっては、ラベルの表示事項を守るとともに、他の作物や周辺環境への飛散防止に努めましょう。